

論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博（医）甲第 1288 号	氏 名	石川博士
論 文 審 査 担 当 者		主査教授	宇谷 厚志
		副査教授	平野 明喜
		副査教授	北岡 隆
論文審査の結果の要旨			
1 研究目的の評価 本研究は、ヒト皮膚に感染する真菌の 1 種である糸状菌に対する表皮細胞の防御反応を解析しその機序を明らかにするもので、目的は十分に妥当である。 2 研究手法に関する評価 ヒト皮膚に最も多く感染している糸状菌である <i>Trychophyton rubrum</i> と皮膚角化細胞とを共存培養し、抗菌ペプチドである Human β-Defensin-2 (HBD-2) の発現を Reverse transcriptase-PCR で見たものである。また真菌細胞のタンパク質、脂質、糖鎖成分のいずれが HBD-2 産生刺激活性を有するか明らかにするために、熱変性、アルコール処理、コンカナバリン A 処理した後に、HBD-2 の発現を解析している。さらに受容体として、自然免疫に属する toll-like receptor (TLR) に対し、その中和抗体を用いた阻害実験で関与を明らかにしている。これらの研究手法は妥当であり、また結果は、統計学的解析にて検討してある。 3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、<i>Trychophyton rubrum</i> は、その糖鎖成分が HBD-2 産生を刺激すること、ならびにそのシグナルは <i>Candida albicans</i> と異なり TLR を介していることが明らかにされた。皮膚糸状菌感染に対する生体防御反応の 1 つである HBD-2 産生の機序を明らかにしたものであり、皮膚糸状菌感染研究の新たな面への進展が大いに期待される。 以上のように本論文は今後の糸状菌感染の分子基盤の解明に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。			

（注）報告番号は記入しないこと。